

## ○県内の平和行進、いよいよはじまる！

7日午後、みえ労連の宣伝カー飾り付けは雨のためパネルのみ交換。3時から出発式。落合実行委員長と通し行進者の鈴木祥夫さん(団長)、それに田中から挨拶。新婦人から紀平孝子さんに千羽鶴が手渡された後、午後3時、新婦人、みえ労連、農民連の13人のみなさんに見送られて3人で出発しました。紀北町で休憩して雨中を新宮市内の宿へ。3時間10分かかりました。

8日(木)、紀宝町役場前でふじりレー旗を和歌山県行進団から引き継ぎました。西田町長からの挨拶と募金を頂き、原真三紀南実行委員長、田中、鈴木からそれぞれ挨拶しました。20人で役場を出発した行進団は御浜町、熊野市と北上し、尾鷲市に引き継いで、夕刻6時過ぎ、ほぼ予定通り尾鷲児童公園に到着。今年の宣伝カーの運転手は山田熊野市議。

紀宝町や御浜町では「行進ステッカー」がコース沿いに何枚も貼ってあり、それをはがしながらの行進です。途中、行進団は集落ごとに宣伝カーを止め、二人ひと組で沿道チラシ(署名付き)と募金袋を手に各戸に入ります。そのあいだ宣伝カーは「今年も平和行進がやってきました。新署名と募金へのご協力をよろしく！」と流しながら周囲を回ります。なかには募金を手に待っていてくれたご婦人もありました。行進団の訪問が定着しています。

約20分間の行動を終えると宣伝カーから「ご協力、ありがとうございます」と締めてまた次の集落まで行進かクルマ移動します。署名は約10筆、沿道募金は17,137円。自治体協賛金は3市町から30,000円頂戴しました。行進の仕方は地域の伝統によってさまざまですが、場所を集中した署名・募金の取り組みは紀南原水協の素晴らしい伝統です。

紀宝町からの行進では三重県生協連からも三人の方が参加されました。高齢化の進む平和行進団を激励してくれています。すっかり暑くなった日なか、熊野市の井内浦(イチウラ)中電原発予定地にも立ち寄り、6時、尾鷲駅前に20人で到着。

二日目は前川洋勝さん(尾鷲)の案内で尾鷲市役所、紀北町役場、大紀町役場に立ち寄り、その後、南伊勢町南島支所前と同町役場にも訪問します。「原発を阻止した町」旧南島町の神前集落にも初めて宣伝カーが入る予定です。

○首長・議長の「国際署名」が訪問時に受領した分と郵送とで届いています。

紀宝町長。同議長。御浜町長。烏羽市長。烏羽市議長。烏羽市木下議員。伊勢市議長。

○メインコースのみえ労連宣伝カーのオーディオ装置はデジタルです。操作方法は助手席の「操作方法」の用紙をよく見てください。

※ハンドル横のビルトインされているCDプレーヤーにアナウンスCD、または歌声CDを挿入します。イジェクト(出し入れ)はCDプレーヤーの左上の小さいスイッチです。

※音量は後部座席の「アンプ」の1番のつまみ。肉声の場合は同アンプの3番のつまみです。

※CDプレーヤーの音量を一定にし、スピーカーつまみはやや小さめにすると音が安定します。

※宣伝カーはみえ労連から有料でお借りしています。タイヤは新品に交換されたところですが、エンジン音に不安定なところがあり、慎重かつ丁寧な操作と運転をお願いします。

※宣伝カーの後尾ハッチの開け閉めに注意してください。梯子が長いので、慣れない人は頭を打ち付けてしまいます。

○10日(土)は志摩市(10:00市役所)と烏羽市(13:00市役所)で網の目行進です。午後は講演会「伊勢市と第五福竜丸」(伊勢シティアラザ13:30~)があります。

☆行進日報はできるだけその日中に県事務所にFAXしてください。できるだけ詳しく記入してください。